

**JASDAQ**

平成 31 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 ルーデン・ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 西岡 孝
 (J A S D A Q ・ コード1400)
 問合せ先 取締役管理部門管掌兼管理本部長
 佐々木 悟
 電 話 03-6427-8088

通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成 30 年 8 月 10 日に公表した平成 30 年 12 月期（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）の通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想数値の修正（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 連結当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,218	百万円 292	百万円 299	百万円 253	円 銭 21. 51
今回修正値 (B)	2,968	△5	△16	△48	△4. 07
増 減 額 (B - A)	△250	△297	△315	△301	—
増 減 率 (%)	△7.8%	—	—	—	—
(参考) 前期連結実績 (平成 29 年 12 月期)	2,355	△51	△42	△60	△5. 93

2. 修正理由

売上高におきましては、総合不動産事業においては、物件販売が想定以上に進み、ビル総合管理事業においては、想定通りでしたが、ハウスクエア事業に関しまして、首都圏新築マンション市場の販売率が厳しい状況で推移したことにより、営業可能戸数が約 500 戸減少し、予想を約 5% 下回りました。また、その他事業において約 2 億円の売上を予想しておりましたが、本格的な販売に至らず、上記のように差異が生じました。

また、利益面におきまして、総合不動産事業については、予想以上でしたが、ハウスクエア事業に関しまして、外注費や販売費の増加があり、また、ビル総合管理事業において求人募集費の増額等の影響があり、その他事業においても営業損失が 66 百万となる等し、上記のとおり差異が生じました。

以上